

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割を目指すべき学校像)</p>	<p>・国際貿易の歴史ある門司から持続可能な社会の創り手として、未来を切り拓き、グローバルな視野を持って社会で活躍する人材を輩出する学校 ・持続可能な社会の作り手として、社会に貢献し、リーダーとして活躍している生徒の育成</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<p>・夢や志を実現し、未来を切り拓く確かな学力を育成 ・主体的な学びを通して、課題を見出し、解決に向けて粘り強く探求する力を育成 ・自他の価値を認め合い、他者と協働することで新たな価値を創造する力を育成 ・持続可能な社会の創り手として社会に貢献する力を育成</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<p>・ICTを活用した授業や少人数習熟度授業の推進、主体的・対話的で深い学びの実現による魅力ある分かる授業、学力を高める授業 ・「個別最適な学び」の導入による主体的に学ぶ力を育成する活動 ・SDGsをテーマとするキャリア探究活動における外部連携、教科横断的学習、協働的な学びの充実等により、課題を発見し解決する力、他者と協働して新たな価値を生み出す力を育成する総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<p>・高い志を持ち、自己の在り方・生き方を誠実に考え、夢の実現に向けて努力する生徒 ・基本的な生活習慣と学力を身につけ、礼節を重んじ、何事にも粘り強く努力する生徒 ・他者を思いやる感性とリーダー的資質を備え、主体的に教育活動に取り組む生徒</p>

学校運営計画(4月)					
学校運営方針	<p>中高一貫教育の特色を一層生かしながら、生徒の実態や希望進路の状況に応じた指導の工夫改善を図り、生徒を主語にするより実効性のある教育活動を展開することによって、生徒・保護者及び地域等から信頼される学校づくりを行う。</p>			評価 (総合)	
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標			
<p>(成果) 令和5年度は、中高合同で様々な20周年記念行事を経験し、生徒は母校を誇りに思い、引き継ぐことの大切さを学ぶことができた。 探究的な学びについて、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間の内容の充実のための協議を行いながら進めることができた。20周年記念式典や各種表彰式典での生徒の発表の姿から、探究的な学びが深まりつつあることが感じられる。 生徒一人一人に向き合った、きめ細かな進路指導により15期生は〇〇名(〇〇%)が国立・公立大学に現役合格を果たした。 学校行事、生徒会行事ともに、企画・運営にオンライン等を積極的に取り入れ、どのような状況でも行事が実施できる体制を作ることができた。 (課題) 中学校・高校を合わせた6年間の発達段階を見通して、一貫した指導の充実が必要である。生徒が6年間安心して過ごすことができる一貫した指導の充実、中学校志願者の増加及び高校へ安定した進学や、高校からの入学者の増加を図り、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりにつながることを考える。 スクールミッション「国際貿易の歴史ある門司から、持続可能な社会の創り手として、未来を切り拓き、グローバルな視野をもって社会で活躍する人材を輩出する学校」を全職員で共有し、生徒理解のための研修を充実させ、生徒一人一人に向き合い、寄り添う指導を行う。</p>	<p>不断の授業改善</p>	<p>・基礎・基本の充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ・ICTの効果的活用による「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現 ・観点別評価の充実による、指導と評価の一体化 ・デジタル採点システムを活用した分析を通じた生徒の学びの改善及び教員の授業改善</p>			
	<p>心を耕す教育の充実</p>	<p>・主体的に判断し、活動できる生徒の育成 ・異年齢交流の在り方・進め方の検証 ・他者とのコミュニケーションにおいて、お互いを認め合い、尊重できる生徒の育成 ・自信と誇りを持ち、充足感のある学校生活を送る生徒の育成</p>			
	<p>探究活動の充実</p>	<p>・問いを立てる力と深く思考する力を高める指導方法の研究 ・地域との連携を強化し、生徒の積極的な校外活動の推進 ・各教科・科目の授業における探究活動と総合的な学習・探究の効果的な連携 ・探究活動の推進に向けての研修会の実施</p>			
	<p>キャリア教育・進路指導の充実と希望が達成できる進</p>	<p>・一人一人が夢を抱き、その実現のために努力できる生徒の育成 ・6年間の中高一貫教育を活用した段階的なキャリア教育の推進 ・自己の役割や適性を理解し、主体的に判断してキャリアを形成していく指導の充実 ・生徒一人一人の希望進路の実現のための指導の充実</p>			
	<p>DXハイスクール採択校としてのデジタル人材の育成</p>	<p>・数理・データサイエンス・AIを活用した実践的な内容を含む学校設定科目の開設及び研修の実施 ・新教室「DX探究ラボ」を拠点とした、地域・企業と連携した探究活動の実践 ・生徒自らが目標を立て、未知の問題への課題解決能力を育成する「MG-MIX(モジガクミックス)」の実施</p>			
	<p>学び合い支え合う教員集団づくり</p>	<p>・教員の必要性を捉えた研修内容の充実 ・情報を共有し、協働できる体制作り ・過去の経験にとらわれない発想を大切に議論の推進 ・チャレンジする教員集団づくり</p>			
評価項目	具体的目標	具体的方策		生徒・保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒・保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
<p>学習指導</p>	<p>基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成を両立させる授業の実施</p>	<p>デジタル教科書や生徒用タブレットなどのICT機器を効果的に用いた授業を展開する。 授業2分前着席を習慣化し、授業規律の確立を図る。 中高教員の相互授業乗り入れを推進し、中高の接続を円滑に図る。 学校行事や道徳の授業を通して、人心を育てる道徳教育の充実を図る。</p>		<p>授業アンケート</p>	
	<p>県下初の県立中高一貫高として、生徒・保護者・地域から信頼される魅力ある学校づくりによる志願者の確保</p>	<p>学習活動や学校行事等で学年横断的な異年齢交流を活性化させる。 学校行事や部活動公式戦の結果を速やかにホームページに掲載する。</p>			
	<p>人権尊重の意識向上と学習に専念できる集団の育成</p>	<p>生活アンケートなどを通して生徒の状況や変化を感知する。 生徒会を中心とした人権尊重の精神を高め合う活動を支援する。 授業時に生徒が話し合う場を設定したり、生徒の意見を伝えたりする。</p>		<p>生活アンケート</p>	
	<p>基本的な生活習慣や規範意識の向上</p>	<p>時間前行動や朝の挨拶、身だしなみの意識の更なる向上を図る。 携帯電話の使い方や公共交通機関の乗車に関するマナー教育に取り組む。 生徒が、自ら進んで挨拶ができるような集団を目指す。</p>		<p>生活アンケート</p>	
<p>進路指導</p>	<p>生徒指導課分業業務の整理と長期的組織的な取組の推進</p>	<p>各分業業務を整理し業務分担を図る。 高校の生徒指導につなげられるよう生徒理解を深め、共通理解を図る。</p>			
	<p>6年間を見通した進路指導</p>	<p>校外模試を活用する。 セミナー等を見直す。</p>			
	<p>生徒の進路意識の向上</p>	<p>職業観を育てる行事を充実する。 トップゼミを実施する。</p>			
	<p>自ら成長できる生徒の育成</p>	<p>門司学パスポートを活用する。 自宅学習習慣の確立をさせる。</p>			
<p>人権教育</p>	<p>人権尊重の精神を養い、高い人権意識を持つ生徒の育成</p>	<p>学活等の時間において人権意識の向上につながる授業を計画する。 特設人権教育を通して、人権尊重の正しい価値・態度を涵養する。 適切な環境を整え、一人一人を大切にしている姿勢を見せる。</p>		<p>生活アンケート</p>	